

トークセッション 「2025年大阪・関西万博を通じたアフリカへの貢献」

登壇者紹介

ウスビ・サコ氏 京都精華大学 学長



1966年、マリ共和国に生まれる。高校卒業と同時に国の奨学金を得て中国に留学。北京語言学院（現・北京語言大学）、南京市の東南大学等に6年間滞在して建築学を実践的に学ぶ。1990年、東京で短期のホームステイを経験し、アフリカに共通するような下町の文化に驚く。

1991年に来日し、同年9月から京都大学大学院で建築計画を学ぶ。博士号取得後も日本学術振興会特別研究員として京都大学に残り、2001年に京都精華大学人文学部教員に着任。2013年には学部長。2018年4月から現職。現在の専門は空間人類学。

和崎 春日氏

中部大学国際関係学部 教授



1973年慶応義塾大学文学部卒業、1978年慶応義塾大学大学院社会学研究科博士課程修了、社会学博士、1980年神奈川大学専任講師、1990年日本女子大学教授、2000年名古屋大学教授、2010年より現職。前日本アフリカ学会副会長。

幼少の一時期、父和崎洋一氏（故人：京都大学名誉教授／著書「スワヒリの世界にて」「スワヒリ日本語辞典」）の下でタンザニアの村で過ごす。日本の民俗学にも精通。25回通算6年のカメルーンのフィールドワークでバムン王国の王から王子の称号を貰う。近年、とくに多くの民族が共存共生するアフリカの都市状況について研究。

ヨシダ・ナギ氏 フォトグラファー



1986年生まれ フォトグラファー

独学で写真を学び、2009年より単身アフリカへ以来アフリカをはじめとする世界中の少数民族を撮影、発表
唯一無二の色彩と直感的な生き方が評価され

2017年には日経ビジネス誌で「次代を創る100人」、
雑誌PEN「Penクリエイター・アワード2017」へ選出
講談社出版文化賞 写真賞を受賞

近年は阿寒湖イコロシアター「ロストカムイ」キービジュアル撮影
山形県「ものづくり」プロモーションのムービーディレクション
タヒチ航空のプロモーションビジュアル撮影など
国内外での撮影やディレクションなどを多く手がける

石毛 博行

（一社）2025年日本国際博覧会協会 事務総長



1974年東京大学経済学部卒業。1974年通商産業省（現経済産業省）入省。2004年製造産業局長、2006年中小企業庁長官、2007年通商政策局長、2008年経済産業審議官、2011年独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）理事長を経て、今年5月から現職。